



がつ か せつぶん
2月3日は節分にちなんで、きょうのきゅうしょくは、
いわしのかばやきどんと、いだいずをだします。

せつぶん ひ ゆうぐ ひいらぎ えだ あたま とぐち
節分の日夕暮れに、 柵 の枝にいわしの 頭 をさしたものを戸口に
だして、^{まめ}豆まきをすることによって^{おに}鬼 (= ^{じゃき}邪気) をおいはらい、
^{ふく}福をよびます。また、^{まめ とし かす た}豆を年の数だけ食べると、^{からだ}体がじょうぶになり、
かぜをひかないといわれています。



いま えほうま た ふ
また、今は恵方巻きを食べるおうちも増えてきました。

えほうま せつぶん よる えほう む め
恵方巻きは節分の夜に恵方に向かって、目をとじてしゃべらず、
^{ねが}願いごとを^{おも}思いうかべながら^た食べるならわしとされています。

おおさか ちゅうしん ふうしゅう いま ぜんこくてき
大阪を中心とした風習でしたが、今は全国的にひろがってきました。

みんなのおうちではどんな^{せつぶん}節分をむかえるのかな？

